



BE\*BOY COMICS

# 王子の方舟

／ 円陣闇丸

AN ARK OF THE PRINCE AN ARK OF THE PRINCE AN ARK OF THE PRINCE AN ARK OF THE PRINCE





AN ARK OF THE PRINCE

# 王子の方舟



AN ARK  
OF  
THE PRINCE

⋮

YAMIMARU ENJIN  
円陣闇丸

3

王子の方舟

23

方舟の行方

68

たからもの

79

永遠の檻

117

ラブ・チョコ

127

WILD SONS

161

夜明けの音楽

201

あとがき

# CONTENTS

それは  
一本の電話から  
始まりました

私宛ての手紙が  
届かないんだが  
どうなっているんだ

あー……え

なに?  
どうした?

なんか手紙が  
届かないって  
謝りに来いって

誰行く?  
俺ムリ  
だよ

俺だってムリ  
だよ 余計  
配達遅れる  
ってー

出来  
ないよ

君達郵便屋は  
ちやんと仕事を  
してるのか!?  
今すぐ  
釈明に  
来たまえ!!

カチカチ

前にも電話  
あったんだけどさ  
気難しそうな  
人でー

ね、ね

お兄ちゃん達  
ほくが行くよ

はい

ほくが  
まだ9つで

ほくが  
行く!

王子の方舟

家業である  
郵便配達夫  
としての  
初仕事の日のこと

お兄ちゃん  
お兄ちゃん





しだいじょうぶか?

それで君はいくつなんだ

手紙が見つかるまでいてもらうからそうなるな



え!? 人質?



この人ゼツタイ王子様です!!

ちゃんと聞いているか

検まで見た!



—いやそれはなかなかよい家訓だ

ありがとうございます

王子こそどんな仕事してるんですか?

いやなんとというか私の地位自体が

すでに仕事というか大変なんだよこれでも

はっはっは



はいー王子フィリップです!

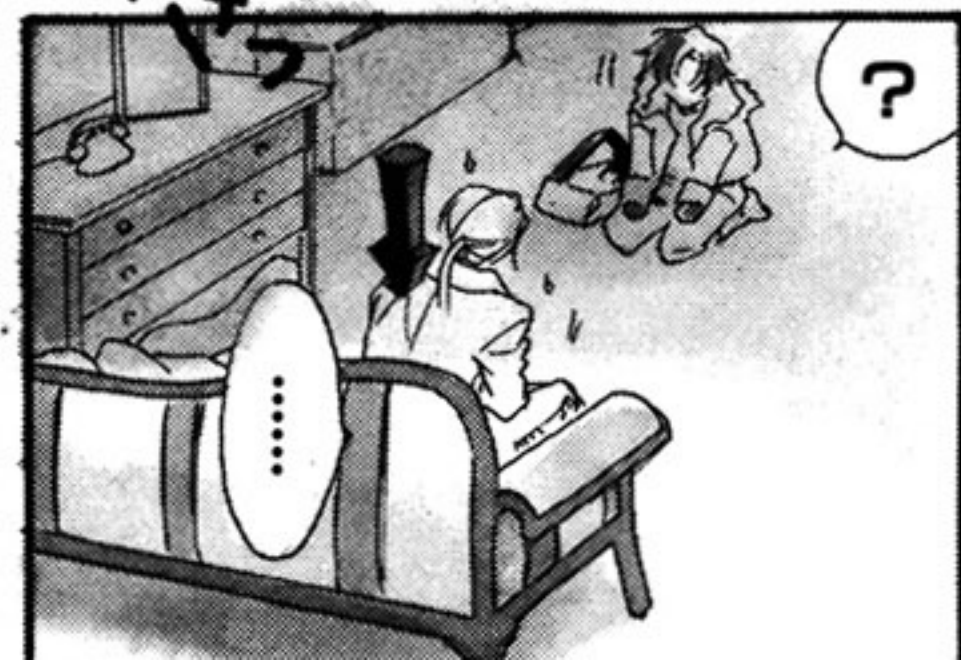
ほお... 9才でもう仕事かえらいな

はいー!

「働かざる者食うべからず」がウチの家訓なんです!



?



?

だってこんな  
ほったて小屋  
に住んでて？  
ひっそりきらびて

実は  
無職  
ですね？

あわかった

……ほ  
ほったて……

ハオ タツ

すみません  
あの……  
王子……？

手紙……

手紙  
なくした  
くせに……

あ  
そうだった

~~~~~

あ……  
あれ？

あのおー  
ホントすみま  
せん……えっと

せめてもの  
おわびに  
お茶でも  
いれます？

フリ  
フリ

お茶？





ふうふう

おいしー...

お茶だけで  
こんな喜ぶ人  
初めてですよ



えーと...

あのー  
もしかして  
お湯のわかしか  
を知らないとか  
料理以前に



ああ  
風呂場も  
お湯が出ない  
しな  
まったん

水風呂は  
さまがたきいん  
こみま節



ドینگ...

水風呂...  
冬に...



うむなにしろ  
温かいものを  
腹に入れたのは  
一ヶ月ぶりくらい  
だからな  
やほり  
あたたかいものはいい

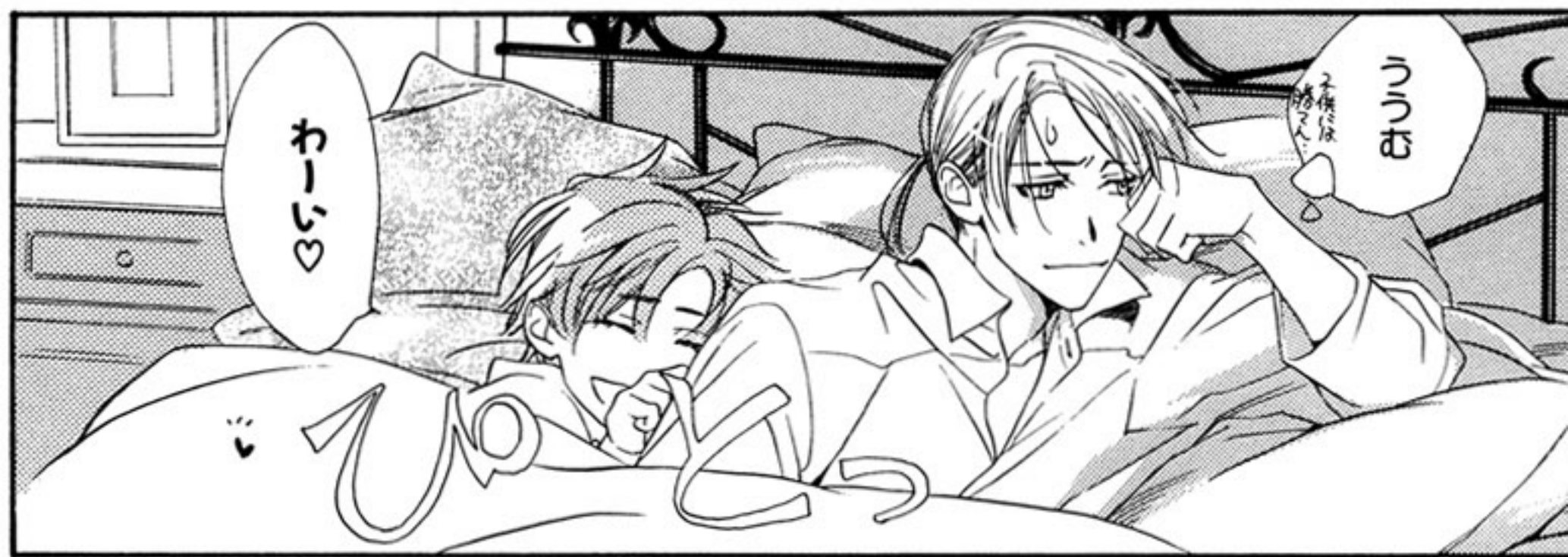
それまで  
何食べてた  
の??

ええ!?

固いパンに  
冷えたワインだ  
あとデリカの  
夜通し

.....







.....

手紙は出したんだよ  
待っているのは  
その返事だ

カリッ

王子——

もう  
出したんだ



待っている??

——だって  
来るハズの  
手紙なんでしょ  
?

あ!

こっちから  
出してみるって  
のは? 手紙  
ぼくが届けるからさ

——  
いわゆる



恋文と  
いう奴だよ



権力者には 犬も媚びる

ん?  
ああ

ウチの  
家訓だ

王子  
これ何  
鏡にはって  
ある?

一日一回は  
唱えとかんと  
犬にいいように  
あやつられるからな

まあな

いやな  
家訓ですね

愁い顔の  
王子様というのも  
なかなかキレイ  
なものです

王子も  
一人前に  
好きな人  
いるんですね

子供は  
早く寝ろ



?



嘩をすれば――



?

シヤロ

ニヤロ

シヤロ



ここ数日  
電話にもお出に  
ならないで何を  
しておいでです

何をしようと  
勝手だ

何の用だ？



一国の王子とも  
あろう方が  
無責任な！

勝手だ  
などと

え！



王子って  
本物の王子  
だったの？



いーまーまーでー  
何だと思っただ  
んだっ！？

ちよっと外へ  
出てろ！  
フィリップ



ほら  
犬が来た

？  
？  
ひょん  
ひょん

—で  
何の用だ  
アルマン

ファイリップ…  
弟君と同じ  
名ですね

それが  
どうした!

いえ……  
弟君も殿下の  
ことを心配して  
おいでですよ  
このような場所に  
一ヶ月も—  
息抜きにしては少々  
長すぎました

—殿下

母後の  
帰還命令が  
出ました

すぐに城へ  
お戻り下さい

お忘れですか?

隣国の姫との  
結婚の儀は  
もう明後日  
なのですよ

もちろん…  
わかっているさ  
!

—確かめたかったのだ

これが恋なのか  
どうかを

結婚の前に

おそれながら  
もしや——

他に意中の  
姫君がおられる  
のですか？

恋というものを  
知りたかつたのだ

——もし  
そうならば  
どうなる

それならば

——先王は  
お若い頃から  
寵妃をお持ち  
でした

は！

この年で  
不倫を勧められ  
るとはな

側室？  
私はまだ  
15だぞ

相手の方のお名を言って  
いただければ  
すぐにでも——  
側室にお迎え  
する準備を  
いたしますので



父と私は  
違う

お前はよほど  
この話に乗り気  
らしいな

—どうやら

私を説得でき  
れば宰相の地位  
でも約束されたか  
?

隣国の  
大宰相は  
大宰相だが

聖職者のくせに



野心満々な  
ことだな  
アルマン?

千々